

■一般目標 (GIO)

口腔内で機能する補綴装置を製作するために、歯冠修復物、冠、架橋義歯における知識と製作方法を修得する。また、新技術に対応した知識と技術を学ぶ。歯冠修復技工学に関する基礎的な知識を修得するために歯科技工士国家試験出題範囲における項目の問題に対する理解を深める。

■到達目標 (SBOs)

- ・クラウンの意義、特徴および用途を説明できる。
- ・部分被覆冠と全部被覆冠の種類および特徴を説明できる。
- ・ブリッジの概要と種類を説明できる。
- ・クラウンとブリッジの製作法を説明できる。
- ・歯冠修復技工学の知識を整理し総合的に理解できる。

■教科書：最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版）

■参考資料：プリント配付

■授業時間：火曜日 18:00～18:45

■オフィスアワー：本田 順一 月曜日・17:00～17:45

平場 晴斗 月曜日・17:00～17:45

■成績評価：定期試験（70％）に平常試験と中間試験（30％）を併せて評価する。

■注意事項：各講義の初めに、当日の講義項目に関する演習を行うので、該当部を教科書・ノートで復習してくること。演習で理解度を確認し、講義にて知識の整理、重要事項の再確認を行う。

■授業方法：授業内に歯科技工士国家試験の演習と解説を行う。

■準備学習：事前に教科書で講義項目を確認しておくこと。

■準備学習時間：予習と復習それぞれに講義時間と同等の時間を充てること。

■実務経験：本田 順一・平場 晴斗：歯科診療に携わる歯科医師の立場として、本教科の内容は、歯科技工士と歯科医師が連携していく上でおさえてもらいたい重要な基本的事項である。講義を通して、これまで学んできた知識をより深めてもらいたいと考えている。

■関連教科：歯冠修復技工学（1，2年），歯冠修復技工学実習（1，2年）

■予定表：

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回4月6日 平場 晴斗	1. 歯冠修復技工学概論	・令和2年度歯科技工士国家試験問題に解答し、内容の理解度を自分自身で確認できる。
第2回4月13日 平場 晴斗	2. クラウンの概要と種類に関する演習 1) クラウンの概要 2) 歯冠修復物と部分被覆冠 3) 全部被覆冠 4) ポストクラウン (教)pp. 1-10	・歯冠修復技工学の意義と目的、歯冠修復物、部分被覆冠、全部被覆冠およびポストクラウンの概要と種類が説明できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第3回4月20日 平場 晴斗	2. クラウンの概要と種類に関する演習 1) クラウンの概要 2) 歯冠修復物と部分被覆冠 3) 全部被覆冠 4) ポストクラウン (教)pp. 1-10	・歯冠修復技工学の意義と目的、歯冠修復物、部分被覆冠、全部被覆冠およびポストクラウンの概要と種類が説明できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第4回4月27日 平場 晴斗	3. ブリッジの概要と種類に関する演習 1) ブリッジの概要	・歯冠修復技工学の意義と目的、ブリッジの概要と種類が説明できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
	2)ブリッジの特徴 3)ブリッジの構成要素 4)ブリッジの種類 (教)pp. 11-15	得できる。
第5回5月11日 平場 晴斗	3. ブリッジの概要と種類に関する演習 1)ブリッジの概要 2)ブリッジの特徴 3)ブリッジの構成要素 4)ブリッジの種類 (教)pp. 11-15	・ブリッジの特徴、構成要素および種類が説明できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第6回5月18日 平場 晴斗	4. クラウンおよびブリッジの具備要件 演習問題 (教)pp. 17-40	・クラウンおよびブリッジにおける具備要件が説明できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第7回5月25日 平場 晴斗	5. 第1回から6回のまとめ 平常試験と解説①	・歯冠修復技工学の意義と目的、クラウンおよびブリッジの概要と種類、具備要件が説明できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第8回6月1日 本田 順一	6. クラウンおよびブリッジの製作順序 演習問題 (教)pp. 39-55	・印象採得、研究用模型、トレー、支台築造について、確実な知識を身につける。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第9回6月8日 本田 順一	6. クラウンおよびブリッジの製作順序 演習問題 (教)pp. 56-71	・テンポラリークラウン・ブリッジ、作業用模型、咬合器装着について確実な知識を身につける。 ・クラウンに与える咬合が説明できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第10回6月15日 本田 順一	6. クラウンおよびブリッジの製作順序 演習問題 (教)pp. 71-88	・ワックスパターン形成、埋没、鋳造作業、連結法について、確実な知識を身につける。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第11回6月22日 本田 順一	6. クラウンおよびブリッジの製作順序 演習問題 (教)pp. 88-99	・調整、研磨、試適、合着が説明できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第12回6月29日 本田 順一	6. クラウンおよびブリッジの製作順序 演習問題 (教)pp. 99-109	・レジン前装、陶材の築盛、焼成、CAD/CAM システムにおける基本的事項を理解できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第13回7月6日 本田 順一	7. 第8回から12回のまとめ (教)pp. 39-109 平常試験と解説②	・歯科用陶材の成分と役割が説明できる。 ・築盛の方法と焼成の過程が説明できる。 ・陶材と金属との焼付機構について理解できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第14回7月13日 本田 順一	8. 部分被覆冠と全部被覆冠 演習問題 (教)pp. 111-141	・部分被覆冠と全部被覆冠の種類、特徴が説明できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第15回7月20日 本田 順一	9. 前期のまとめ 平常試験と解説③	・前期に学習した内容の理解度を知る。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
	(教) pp. 39-141	修得できる。